



やまだ 広報

手を上げて横断歩道を渡ろう

4月20日、大沢小学校（佐々木由美子校長・児童154人）で交通安全教室が行われました。町などが主催の同教室は交通安全に対する知識とマナーを理解してもらうため、町内の学校などで毎年開催しているものです。当日は交通指導員が自転車の安全な乗り方や道路の歩き方などを学年に応じて指導。4月に入学したばかりの1年生には横断歩道の渡り方が指導され、子供たちは右手を上げ、左右を確認して校庭に描かれた横断歩道を渡っていました。

No
890

今号の主な内容

町議会議員選挙の結果
町消防演習
全国高校レスリングで葉澤君が準優勝
町民登場
みんなのスペース
町のわだい
やまだの歴史人物史48

2~3
4~5
6
7
8~9
10~11
12

CONTENTS

5月1日号 2007

町議会議員選挙の開票結果

現職13人、元2人、新人3人が当選

山田町議会議員選挙は4月22日に投票が行われ、即日開票の結果新しい議員18人（現職13人、元職2人、新人3人）が決まりました。18の議席を21人の候補者が争う少数激戦の選挙となりましたが、投票率は過去最低を記録した前回（4年前）を下回る結果となりました。ここでは、開票の結果と新議員の顔ぶれを紹介します。



午後7時半から山田南小学校体育館で行われた開票作業の様子

町議会議員選挙は4月17日に告示され、18の議席に対し現職15人、元職2人、新人4人が立候補しました。今回の選挙は議員定数が20人から18人に削減されてから初めて行われたもので、候補者は5日間にわたり激しい選挙戦を繰り広げました。

投票は22日の午前7時から午後6時まで町内25の投票所で行われ、有権者は指定の投票所へと足を運びました。

少数激戦といわれた今回の選挙ですが、投票率は当日降り続いた雨の影響もあってか今

ひとつ伸び悩み、町全体で77・55%（男73・07%、女81・61%）とこれまで行われた町議選の中で最も低い投票率となりました。

地区別では大沢地区が最も高く80・11%、次いで織笠地区が79・28%、船越地区の79・27%となっていました。投票所別では織笠第6投票所が87・18%でトップ。

次いで織笠第4の84・46%、山田第5の84・31%の順となっています。

統一地方選挙の後半戦として県内の4市6町4村でも議員選挙が行われました。県内町村での投票率は滝沢村（56・15%）、矢巾町（66・99%）、栗石町（76・44%）に続いて下から4番目。過去最低を記録した前回（平成15年）の81・14%をさらに3・59ポイント下回り、町民の皆さんにとって身近な選挙であっただけに、残念な結果となりました。

◆地区別の投票率 (%)

地区	男	女	計
大沢	75.94	84.19	80.11
織笠	73.81	84.36	79.28
船越	74.47	83.77	79.27
山田	71.69	79.42	75.83
豊間根	71.20	79.24	75.43
町全体	73.07	81.61	77.55
前回	77.30	84.82	81.14

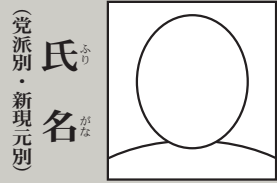
当選証書の付与式は23日、町中央コミュニティセンターで行われ、和合協一町選管委員長から一人一人に当選証書が手渡されました。新議員は、5月8日の初議会を仕事始めに、向こう4年間わたしたちの代表として町の明日を担うこととなります。

◆候補者別得票数

当落	氏名	得票数
当選	生駒利治	1,034
〃	昆暉雄	888
〃	稲川勝彦	842
〃	佐藤照彦	714. ⁰⁶⁷
〃	佐々木良一	670. ⁰⁵³
〃	山崎泰昌	651. ⁵¹⁵
〃	豊間根信	649
〃	木下志子	637
〃	佐藤忠暉	623. ⁹³²
〃	山崎幸男	612. ⁴⁸⁴
〃	佐々木良一郎	601. ⁹⁴⁶
〃	黒沢一成	595
〃	鈴木善十郎	586
〃	道又秀悦	564
〃	小林隆一	544
〃	阿部幸雄	522
〃	三ヶ尻隆雄	476
〃	吉川淑子	459
次点	沼崎安郎	432
落選	日山忠郎	423
〃	齊藤俊	232
有効投票		12,757票

新議員の顔ぶれ

※掲載は右上から左下へ得票順です。



氏名 (党派別・新現元別)
①地区②年齢③職業④主な職歴⑤当選回数

生駒利治 (無所属・現)
①大浦258歳③漁業④大浦漁協理事⑤2回

昆暉雄 (無所属・現)
①大沢265歳③無職④保護司⑤7回

稲川勝憲 (無所属・新)
①織笠264歳③神職④町教育次長⑤1回

佐藤照彦 (日本共産党・現)
①山田267歳③無職④社会福祉法人やまだ共生会理事長⑤11回

佐々木良一 (無所属・現)
①荒川275歳③団体役員④町議会議長⑤8回

山崎泰昌 (無所属・新)
①田の浜243歳③自営業④県水産物出荷協同組合理事⑤1回

豊間根信 (無所属・新)
①豊間根253歳③会社役員④陸中宮古青年会議所副理事長⑤1回

木下志子 (無所属・現)
①境田町259歳③会社事務④山田南地区実行委員会長⑤3回

佐藤忠暉 (無所属・現)
①長崎264歳③駐車場経営④飯岡地区住民自治会長⑤4回

山崎幸男 (無所属・現)
①田の浜265歳③法人役員④社会福祉法人親和会理事長⑤4回

佐々木良一郎 (無所属・現)
①織笠272歳③農林業④宮古地方森林組合代表理事組合長⑤5回

黒沢一成 (無所属・現)
①船越244歳③無職④会社員⑤2回

鈴木善十郎 (無所属・元)
①北浜町245歳③株式投資家④ホームヘルパー⑤2回

道又秀悦 (無所属・現)
①大沢270歳③無職④大沢地区コミュニティー推進協議会長⑤3回

小林隆 (無所属・現)
①織笠264歳③農業④町消防団本部分団長⑤2回

阿部幸一 (無所属・元)
①船越258歳③会社役員④町議会産業建設副委員長⑤3回

三ヶ尻隆雄 (無所属・現)
①豊間根259歳③会社役員④町商工会副会長⑤3回

吉川淑子 (無所属・現)
①荒川264歳③農業④荒川小PTA会長⑤4回

カメラレポート

全13分団で一斉に行った放水訓練(左写真)／山田中地区自主防災会による消火器での初期消火訓練(下写真)／大沢婦人防火クラブによる小型軽可搬ポンプでの初期消火訓練



平成19年町消防演習

訓練の成果を存分に披露



統監(沼崎喜一町長)による観閲



入団者を代表して宣誓書を読み上げる4分団の湊紘一さん(織笠・20歳)



田の浜婦人消防協力隊による救急訓練



中央町で行われた分列行進

町消防団(佐々木俊夫団長・団員337人)の消防演習が4月15日、山田南小学校を主会場に行われ、団員ら290人が参加しました。式典では、団員の各種表彰や入・退団者の辞令交付が行われ、続いて小・中隊訓練や消防操法(水出し操法)を展開。隊長の号令に合わせて、きびきびとした動作を見せていました。国道45号に会場を移して行われた分列行進では統制の取れた陣容を披露し、山田魚市場で行われた放水訓練では、山田湾に向かって見事な水の柱を上げるなど、団員らは日ごろの訓練の成果を存分に披露していました。ここでは、同演習の様子を写真で紹介します。

表彰された皆さん

(3)、坂本裕光(5)、佐藤龍男(7)、佐藤公一(8)、富山由光(12)、豊間根善一(12)、佐々木克俊(12)、佐藤則政(13) ▶ 功績章 山崎健裕(1)、山崎潔(1)、佐々木克博(1)、菊地隆幸(2)、佐々木千秋(3)、越田秀樹(5)、佐々木堅一(6)、平石勉(9)、畠山達哉(11)、外館巖(11)、木村利之(11)、勝山寿也(11)、佐々木哲也(11)、尾形広幸(11)、福土善幸(12)、斎藤馨(13) ▶ 感謝状 福土和男(防火水槽築造土地提供者)、荒川安子(内助功労者)、野田京子(内助功労者) 県消防協会宮古地区支部長表彰 ▶ 精練証 阿部正典(3)、糠森孝男(5)、小野寺貢(6)、佐藤宏政(9)、佐藤俊晶(9)、堀合隆一(9)、最上毅(12)、芳賀正(13) ▶ 勤続証 西館秀行(1)、加藤洋範(2)、山屋光彦(5)、高田章光(7)、福土学(10)、上田一彦(13) 町消防団長表彰 ▶ 精績章 後藤茂典(1)、西川勝(1)、五十嵐亮(2)、荒川誠(2)、野田拓也(3)、野田権右(3)、岡市泉(3)、佐々木貴光(3)、佐々木正樹(4)、坂本稔(5)、中村将美(5)、佐藤讓(7)、高野博樹(7)、佐藤誠也(8)、佐々木修(9)、佐藤卓美(9)、大川浩二(10)、箱石智生(10)、佐々木道行(11)、松崎宏幸(12)、勝山栄松(12)、長澤義正(13)、倉沢一之(13)、芳賀洋(13)、齋藤一哉(13) ▶ 無火災表彰 2分団(9年間)、5分団(3年間)、9分団(3年間)、13分団(3年間) 《敬称略》



※カッコ内は分団名など
消防庁長官表彰 ▶ 永年勤続功労章 昆寛(本部副分団長) 県知事表彰 ▶ 功績章 野田義昭(3)、昆定夫(4)、佐藤悦男(8) 日本消防協会会長表彰 ▶ 勤続章 佐藤悦男(8)、佐藤光信(9) 県消防協会会長表彰 ▶ 功労章 瀬川由雄(本部副分団長) ▶ 功績章 坂本孝一(6)、佐藤悦男(8) ▶ 優良婦人消防協力隊員 大川ヒメ子(山田町婦人防火クラブ連合会副会長) ▶ 内助功労者 佐賀智知子(船越)、糠森松代(織笠) 町長表彰 ▶ 功労章 川端弘典(3)、昆義男(4)、坂本孝一(6) ▶ 勤続章 山崎雅和(2)、佐々木政美(3)、野田勝文

全国高校選抜レスリング大会

藁澤君（青森県光星学院高）が見事準優勝



準優勝の賞状とメダルを手に喜びの藁澤謙君

全国高校選抜レスリング大会個人対抗戦の74級^キ級で、本町出身の藁澤謙君（青森県光星学院高2年）が準優勝しました。

大会は3月29日に新潟県新潟市で行われ、74級^キ級には全国から予選を勝ち抜いてきた47人が出場しました。青森県大会で優勝し、東北大会を2位の好成績で突破した藁澤君ですが、大会前に首を痛めてしまい思うように練習ができず、不安を抱えたままでの出場となりました。

初戦から順調に勝ち進んだ藁澤君は、決勝戦へと進出しました。決勝戦の相手は数々の大会で実績を上げてきた高谷惣亮選手（京都府網野高3年）。藁澤君は優勝候補を相手に攻めを確実に防いだものの、思うように攻め込むことができず、場外などでポイントを奪われてしまいました。結果、惜しくも優勝はできませんでしたが、全国2位の素晴らしい成績を収めました。

藁澤君は「優勝を目指していたので、準優勝という結果は悔しかったです。今度はベストの状態です。試合に臨み、優勝したいです。今大会の結果に満足せず、インターハイでは優勝を目指します」と次の大会に向け、意欲を燃やしていました。



準優勝した山田中女子の皆さん

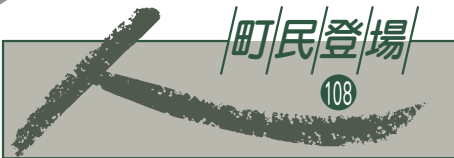


3位に入賞した山田中男子の皆さん

盛岡市内一周継走駅伝大会 山田中が男女とも上位入賞

盛岡市内一周継走駅伝大会で、山田中が男女ともに上位入賞する活躍をみせました。大会は4月15日に盛岡市で行われ、中学校男子の部には118校、女子の部には111校が出場。序盤から好位置につけた山中女子は、3走で5位から3人抜きの快走をみせてアンカーへ。盛岡白百合学園（盛岡市）と激しい競り合いの末、同タイム2位でゴールしました。また、山中男子はスタートから上位をキープしていましたが、下小路中（盛岡市）の大会新記録の走りにあと一歩及ばず、3位でゴールしました。女子主将の佐々木美咲さんは「3位入賞を目標にしていたので、とてもうれしいです。10月の県中学校駅伝競走大会では優勝を目指したい」、男子主将の沼崎瑞希君は「優勝を狙っていたので、3位入賞という結果は残念でした。県駅伝ではぜひ優勝して、全国大会に出場したい」と決意を新たにしていました。

【出場選手】女子…写真左から川村絵理（2年）、田畑有望（同）、福館ひかる（同）、佐々木美咲（3年） 男子…写真左から斉藤翔太（3年）、尾形優也（同）、伊藤和也（2年）、沼崎瑞希（3年）、鈴木健太（同）
《敬称略》



第2句集「寒椿」を出版した

中村照子さん（中央町・80歳）

日常生活の情感詠んだ197句

中央町の中村照子さんが、2冊目となる句集「寒椿」を自費出版しました。平成14年10月に第1句集「浦里」を出版してから4年半ぶりの出版となります。中村さんの作品は「笛太鼓遠のきかくて祭終え」汲みおきの桶に浮きけり初紅葉「厚切りの大根炊けば暮れの鐘」など、日常生活の中にも季節感あふれる句が詠まれており、第2句集には197句が収められています。中村さんが俳句を始めたのは、9年ほど前。白内障を患い、手

術のため入院した中村さんと偶然同室だった女性に勧められ、俳句を教わったのがきっかけでした。その後俳誌「屋根の会」に入会、主宰の斎藤夏風さんに教えを受けながら句を作り続けてきました。

「俳句は、限られた17文字の中で気持ちを表現できることがとても素晴らしいと思います。逆にどれだけ長く書いても伝わらないこともありますから。俳句に出会えたことは、運の良さ

句の魅力を感じる中村さん。傘寿を迎えた中村さんは、現在一人暮らし。家事などはすべて自分で行っています。「秋田にいる息子の家に世話になったこともありすが、何もしないで過ごしているのはわたしには合わず、すぐに山田に帰ってきてしまいました。一人で暮らすのは辛いことも大変なこともありますけど、わたしにとってはそれが生きているという実感になりますし、何よりボケ防止になりますからね。なるべく頭と手は動かすようにしています」と3冊目の出版に向け、意欲満々です。

第1句集「浦里」、第2句集「寒椿」を手に笑顔を見せる中村照子さん



行政相談委員に 佐々木さんと山崎さん

任期は4月1日から2年間



行政相談委員 山崎郁子さん



行政相談委員 佐々木睦美さん

行政相談委員に佐々木睦美さん（長崎・64）と山崎郁子さん（田の浜・62）が委嘱されました。任期は4月1日から2年間です。行政相談委員は総務大臣から委嘱を受け、町民の皆さんから苦情や相談などを受け付け、助言や関係機関への通知などを行うのが主な業務で、無報酬で活動しています。相談は月に一度の行政相談のほか、手紙や電話などで随時受け付けています。相談に関する費用は無料で、相談者の秘密は堅く守られます。行政の仕事などで納得できないことや困っていることがござ

いましたら、お気軽にご相談ください。

- ◆住所と電話番号 ▼佐々木睦美（〒028-1351山田町長崎三丁目1-28 ☎82-646） ▼山崎郁子（〒028-1371山田町船越11-2 ☎84-3949）
- ◆日時 5月25日（金） 午前10時〜正午
- ◆場所 町中央コミュニティセンター
- ◆問い合わせ 役場住民生活課 住民相談担当（☎82-3111 内線128）へどうぞ。

行政相談開かれます

大浦に「まかだ風」が吹くころ

『寒の前の、土用の後』。大浦での古からの気象のことわざに、このようなことわざが用いられている。暦の上では「寒、や、土用、はきちんと決まっているが、大浦では寒さが到来するのは暦上の寒の前であり、一方暑さは暦上の土用の後の方が暑いことを言っている。

今年の冬も大浦特有の寒い北西の強い風が吹き付けた。この時期によそから大浦を訪れる人たちはみんなが「大浦って寒んぶうがなんす」と言っている。この寒い北西の季節風を大浦では「まかだ風」と称している。この寒い「まかだ」が吹くときにつけ、物心がついたころに姉にひどくどめがった(しかられた)ことが思い出される。この思い出は私だけでなく大浦の人たちは大なり小なりあると思っている。このことを言うのは今ではほとんど目にすることも無くなった木の盥である。

『なんで、おめいさん、人の言うことの聞き分けがねいんだ。言うことを聞かなかつたら、盥さ入れて大沢へ流してやっからな！それがやったがつたら(嫌だったら)人の言うことをちゃんと聞くもんだがよ』と、ひどくどめがったのを覚えている。『あのね、おめいさんはな、今日みたいに「まかだ」が強く吹き、寒んぶう日に港の砂浜さ盥さ乗って、鼻水を垂らして、大きな目汁を流して、波に打ち上げられ泣いていたのを、ちあっちあ(父)がめっけいで(見つけて)、かわいそうにと拾ってきたのをかかさん(母)が今までおがして(育てて)きたんだがら、ありがたいと思ってみんなの言うことを良く聞くもんだがよ』と、諄々と諭され、一時的に「俺は大沢から…」と、対岸に見える大沢を見たりしたもんだつた。

今、われが歩みし人生を振り返ってみるに、3人の子があるが、子供が幼少時にこの話で子供のしつけをしたかどうかまったく記憶にない。幸いにも二親とも健在であったので、わが子の養育にはほとんど父親、母親にゆだねていた。今思えばあの時代、子供のしつけによき時代だったと思う。

4月とはいえ、まかだ風が吹きそうな寒い日が続いている今日このごろである。

山崎卓三(大浦・78歳)

イラスト



う1枚は最初で最後?の自分へのプレゼントになり、とてもありがたく思います。広報クイズを毎回楽しみにしています。
佐藤啓子(船越・?歳)

元気を与えてくれる桜花
「桜三月菖蒲は五月」と古い言葉がありますが、3月どころはまだ寒も明けやらない2月中旬につぼみがほころび、下旬にはちらほら開花が見られるめずらしい桜の木が、船越の伊藤さんのお庭で今、たくさんの花を付けてました。まだ桜前線の遠い当地でわが物顔に咲き誇る木が

あることを紹介します。
その桜の正確な学名は分かりませんが、白いかれんな花です。聞くところ静岡桜とか産地名を言っておりました。毎日愛犬と散歩するコースの庭先にあるので、まだ寒い中に精いつばいに咲く桜花は、今日も楽しさと元気を与えてくれます。
西館隆(船越・?歳)

ツバメの飛来に思うこと
4月始め、ツバメがわが家を忘れずに、今年も入ってきた。幼き日、母から聞いた話しを思い出している。「昔からツバ

メが巣をかける家は良いことがあんだつて」と、聞かされた。そう言えば子供のころ、筋向いのSさんの軒下3力所で巣作りするツバメが飛び交い、近辺の人たちの心を和ませた。
世の中が生きるのに精いつばいの時代に、Sさんは伊勢参宮や永平寺参り。私の家にもツバメが巣作りすれば、Sさんと信仰心の厚い母が参りできるのと子供心に思った。無垢なあのころが懐かしい。
菊地サカエ(織笠・72歳)

◇ ◇ ◇
長電話さびしさつなぎ友の声互いの一人居なぐさめたらペンネーム・Y子(織笠・?歳)

六十路まで選挙ウグイス四十年我が人生の自分史かざる大川ヒメ子(大沢・62歳)

春雨やしとしと降りし今日の日は安心ぎ願ひパンを焼きける大町テイ子(大沢・?歳)

老妻は旅立ち広き一人部屋よいの窓辺に春雨の降る菊地孝進(船越・85歳)

風揺らぎ一ひら散りぬ宵桜ペンネーム・夢子(田の浜・65歳)

おらが町生まれ変わるか町議会佐藤兼男(荒川・80歳)

みんなのスペース



むらき かなみ ちゃん
(山田中央保育園・5歳)

わたしのゆめ
大きくなったら看護師さんになりたいな。お母さんのような看護師になって一緒に仕事したいから。

古里への便り②



ふる里山田同郷の会幹事
神奈川県横浜市
井上陽子さん(64歳)
(八幡町出身・旧姓杉本)

山田町の皆さまこんにちは。山田湾の美しい風景を眺めながら健やかに過ごしのことを思っています。
私は山田小学校、山田中学校、宮古高等学校、東京の昭和女子大学英米文学科を卒業し、現在横浜の西区に住んでいます。家族はお蔭様にてみんな元気、男の子の孫二人も同じマンションに住んでおり、都会ではめずらしいぐらにぎやかな生活ぶりとなっています。横浜に来てからは若いころよりずっと長い間、地域のボランティア活動に

励んできましたが、地域の活動的な方々とも知り合い、触れ合いの輪が広がり、今は生きがいともなっています。
横浜駅近くの地域です。地域柄時代の流れを敏感に受ける所であり、その中であつて横浜のハーバーの海と栽培の海である山田湾との特徴を良く考えるときがあり、国際的な船の行き交う海と静かな海の下で育てられている海の幸を思うとき、どちらも知っている自分を幸せに感じようになりました。また、山田八幡宮のお祭りのことを思い浮かべ、宵宮の真つ暗な境内でかがり火に照らされて舞う幻想的な鹿舞などについて友人にお話しますと、陽子さんの古里自慢

投書

どんなことでも結構です。どしどしお寄せください。

達増知事の誕生に期待感
以前、全国で最年少の増田岩手県知事が誕生したが、今回の知事選でそれを1歳更新する42歳の若い達増氏が当選した。45万票台の得票での圧勝だったが、その結果を見て何となく東北岩

手にもこんな若年政治家が存在することに、私たち県民の一人として誇らしく感じた。
達増氏の勝因は、有権者に若さや抱負を期待させ好感をもたらししたことにある気がする。私たち有権者は、この若さと行動力に期待するし、また、岩手日報4月9日付にも「知事初当選の達増氏に聞く」の欄には「県民生活を優先させるとの二大原

則を徹底したい」とあるなど、私たち県民の期待感も大きい。それにしても本町に県議会議員が消えたことに残念でならない。選挙の厳しさを痛感した。
齋藤忠雄(船越・81歳)

広報クイズが毎回楽しみ
広報クイズでこれまでに図書カードが2回当たりました。1枚は姉の誕生日プレゼント。も

が始まった」と言われたりしてあります。
その古里自慢から発し、平成15年8月3日に横浜のボーイスカウト第58師団の方々が山田町に行くことになりました。その節には皆さまに良くしていただきまして、本当にありがとうございました。この紙面を借りて厚くお礼申し上げます。ボーイスカウトの方々も大変喜んでおり、青春の素晴らしい思い出が鮮やかな印象として団員の心の中に残ることと思います。都会のめまぐるしい中であつて、ますます地域活動の輪を広げていくことの大切さも実感しています。伝統のある町を守り、海を守つてくださった山田町の方々に感謝申し上げますとともに、ますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。



今月の題字
やま と
金澤大和君
(大浦小3年)

町のわだい

荒川地区 環境保全組合と町が協定 地域の資源保護に取り組む

4月19日、町と荒川農地・水・環境保全組合（斉藤國三郎代表）による農地・水・環境保全向上対策に係る協定の調印式が行われました。同組合は農業者と地域住民が協力し合い農道や農業用水などの資源を守ることを目的として4月10日に設立。今回の協定は町がその活動を支援するため締結したものです。同組合の活動区域は荒川地区の水田64㌃、水路6,411㌃、道路4,390㌃などで、主な活動として農道の補修や草刈り、水路の泥上げや水生生物の生息調査などを計画しています。



漁業系廃棄物を有効利用 織笠漁協が破碎カキ殻を初出荷

4月9日、本町で漁業系廃棄物として年間約1,300ト生じるカキ殻の有効利用を目的に織笠漁協で生産した「破碎カキ殻」の初出荷が行われました。2～3㍉程度に細かく砕いたカキ殻は、耕作地のカルシウム補給資材や道路の敷き詰め材、たい肥の原料などとして幅広く活用されています。この日は破碎カキ殻4トがトラックに積み込まれ、県内のたい肥処理施設へ出荷されていきました。破碎カキ殻は500㌔当たり4,200円で販売。小売にも応じていますので、詳しくは役場産業振興課水産振興担当（☎82-3111内線232）へお問い合わせください。



関口児童館に放課後児童クラブ 開所式で新たなスタート祝う

本町3カ所目となる放課後児童クラブが関口児童館に開設され、4月1日、同館で開所式が行われました。式には関係者20人が出席。通所児童の新たなスタートを祝いました。式では沼崎喜一町長のあいさつに続き、入所児童を代表して芳賀悠希さん（山田北小5年）が誓いの言葉を述べました。同クラブは共働きなどで昼間に保護者のいない家庭の小学校児童を放課後に預かる学童保育所。平日の放課後のほか、夏休みなどの長期休暇や土曜日にも児童を受け入れています。詳しくは役場保健福祉課児童福祉担当（☎82-3113）へお問い合わせください。

山田魚市場が衛生管理モデルに 全国で6番目の認定受ける

優れた衛生管理を行う市場を認定する「優良衛生品質管理市場」に、山田魚市場（山田漁業協同組合連合会地方卸売市場）が認定されました。認定証の交付式は4月10日に宮古地方振興局で行われ、大矢正昭局長から市場開設者である山田漁業協同組合連合会の阿部金一代表理事会長に認定証が手渡されました。優良衛生品質管理市場は、社団法人日本水産会が水産物の衛生・品質管理の向上に積極的に取り組む市場のモデルを認定するもので、県内では洋野町営八木魚市場、宮古市魚市場に続いて3番目、全国では6番目の認定となります。



2団体に防災資器材を交付 自主防災組織の育成図る

大沢地区コミュニティ推進協議会（昆暉雄会長）と織笠地区コミュニティ推進協議会（昆常治会長）に防災資器材が交付されました。これは、町が自主防災組織育成事業の一環として行っているものです。交付式は3月28日に役場町長室で行われ、両協議会から4人が出席。沼崎喜一町長から交付書とヘルメット、ハンド型メガホンなどが手渡されました。これまで同資器材の交付を受けたのは、今回の両協議会を含め7団体。本年度は山田中地区自主防災会など3団体へ交付される予定です。

豊間根初のグループホーム開所 地域に開かれた施設目指す

4月20日、豊間根地区で初となるグループホーム「ホームとよまね」（伊藤レイ子代表）がオープンしました。この施設は昨年度町が募集した地域密着型サービスの提供事業者に株式会社メイト（豊間根）が指定を受けて開所したもので、認知症の方を対象とした共同生活介護施設です。同施設では、利用者とスタッフが協力しながら家庭的な雰囲気の中で共同生活を過ごすことができ、現在9人の定員はすでに満員となっています。伊藤代表は「利用者やご家族だけでなく、介護や福祉に興味がある方や地域の皆さんも気軽に遊びに来れるような、開かれた温かみのある施設にしていきたい」と話していました。



歴史人物誌

このコーナーでは、町にゆかりのある歴史人物とその結び付きなどをシリーズで紹介しています。執筆者は山田史談会長の佐藤仁志さん（豊間根・72）です。

きな影響を受けた。

明治27年3月、軍治は27歳の若さで県議会議員に当選。しかし、日清戦争が起これり同年9月20日に召集令状を受け、清国盛京省で陸軍輜重兵（前線に輸送・補給する軍需品を扱う役割）二等軍曹として従軍した。

軍役を終えた軍治は明治29年5月に帰郷、翌6月15日（陰暦5月5日）に三陸大津波が襲来した。山田地方（大沢

村・山田町・織笠村・船越村）

の流失家屋1008戸、死者数2655人、負傷者数1452人（山田町津波誌）を数える大惨事であった。軍治はいち早く豊間根から人夫125人を率い、2日間にわたって大沢村と山田町で救助救済活動に尽力、その後も救済活動に努めた。

明治30年3月、軍治は補欠選挙で豊間根村議会議員に当選、32年9月県議会議員、34年村議会議員（35年軍治は利男と改名）、

村政・郡政・県政に尽力した

木村利男

軍治（利男）は明治元年9月、豊間根村木戸口に生まれた。明治16年に16歳で盛岡に出、津軽石村出身の漢学者山崎鯨山の集義塾において漢学を修めた。帰郷後の明治19年ごろ、桐ヶ窪信五郎（29歳、東閉伊郡飯岡村外四ヶ村戸長役場書役で自由民権運動家、後明治22年大



日清戦争から帰って間もなくの軍治（利男）の写真（明治30年撮影、当時30歳）

め、6期にわたり郡政に努めた。明治31年九戸郡宇部村出身の学者で政治家小田為綱の思想に共鳴、自由民権運動家として為綱を衆議院に送るべく下閉伊郡の同士に働き掛け、為綱当選の原動力となった。

利男は昭和2年に豊間根村村長に就任、地域課題の解決に努めたが任期中の6年に体調を崩し同年4月10日、63歳の生涯を終えた。村政、郡政、県政と地方政治に尽力した37年であった。

町長室から

今年の町消防演習は小雨が降り続き、大変寒い天候の中で開催されました。雨が強い場合は体育館に会場を変更することにしていました。しかし、それほど雨ではなく、しかし閉会まで晴れることはありませんでした。終始雨の中での演習は私の就任以来初めてです。佐々木団長の長い経験の中でも雨で会場変更をしたのは過去に一回だけで、後は天候には恵まれていたとのことでした。団員の皆さん寒い中本当にご苦労さまでした。今年には20人の新入団員に辞令が交付されました。近年多くの分団の定員が充足されない状況が続いており、この傾向は全国的なものであることから対策が急がれています。こうした中で新たに町民の生命財産を守る崇高な任務に就かれる彼らに心からの感謝を込めて拍手を送りました。また、小隊、中隊訓練には女性の参加もありました。女性消防団員も募集しています。

山田町長 沼崎喜一

4月から

厚生年金制度が改正されました



平成19年4月から、厚生年金などの年金制度が順次改正されていきます。主な改正内容は次のとおりです。

▷ 70歳以上でお勤めの方は老齢厚生年金の給付調整が行われることがあります

厚生年金が適用される事業所にお勤めで、老齢厚生年金と賃金の合計額が月額48万円を超える70歳以上の方は年金の一部または全額が支給停止になります。
※昭和12年4月1日以前に生まれた方は対象外です。

▷ 老齢厚生年金を後から増額して受け取ることができます

65歳から老齢厚生年金を受ける権利がある方が、65歳で受け取らずに66歳以降に受け取る申し出をすることで、後から増額された年金を受け取ることができます。

▷ 子供がいない30歳未満の妻に対する遺族厚生年金は5年間の期限付き給付となります

夫を亡くした時に30歳未満で子供を養育していない妻に対する遺族厚生年金の給付期間は、5年間となります（子を養育しなくなった時に妻が30歳未満の場合には、その時点から5年間）。

▷ 中高齢寡婦加算の対象年齢が変わります

遺族厚生年金に加算される中高齢寡婦加算の対象は夫を亡くした時点の妻の年齢が40歳以上となります（これまでは妻の年齢が35歳以上で40歳から支給）。

▷ 遺族厚生年金と老齢厚生年金が支給されている方は遺族厚生年金との差額が支給されます

65歳以上で遺族厚生年金と老齢厚生年金を受ける権利がある場合、老齢厚生年金は全額支給され、遺族厚生年金は老齢厚生年金との差額が支給されます。

▷ 4月1日以降に離婚した場合、婚姻期間の厚生年金を分割することができます

平成19年4月1日以後に離婚した場合、婚姻期間中の厚生年金の保険料納付記録を、当事者間で合意した割合（最大50%）で分割することができます。

▷ 受給者本人の申し出により、年金の支給を停止することができます

ご自身の申し出により、年金を受け取らないことができます。支給を停止した場合、いつでも年金の受け取りを再開することができます。

◆お問い合わせ 宮古社会保険事務所（☎62-1963）へ。

町では、4月1日から中小工業金融対策基金運用規則を改正しました。

今回の改正は町内の中小工業者の支援をさらに充実させるため行われたもので、主な改正内容は▽資金種類を小口資金と中口資金、開業資金に変更▽貸付限度額の増額▽返済期間の延長▽信用保証料の全額を町が補助——となっております。

対象は町内の会社、個人事業者などで、貸し付けを受けるためには金融機関の審査が必要となります。

中小商工業融資制度を改正 町内企業へ支援の充実を図る

◆制度の改正内容

【改正前】

資金種類	貸付限度額	返済期間	返済の据え置き
運転資金	750万円	5年以内	上限6カ月
設備資金	1,000万円	10年以内	



【改正後】

資金種類	貸付限度額	用途と返済期間	返済の据え置き
小口資金	1,250万円	運転資金…7年以内 設備資金…10年以内 上記併用…10年以内	上限1年
中口資金	2,000万円		
開業資金	1,000万円		

同制度を利用した資金の融資を希望する方は、取扱金融機関までご相談ください。

▽貸付利率 返済期間3年以上9%（4月1日現在。このうち1%分を町が補助します）
▽取扱金融機関 岩手銀行山田支店（☎82-3131）、北日本銀行山田支店（☎82-1381）、宮古信用金庫山田支店（☎82-2455）

◆お問い合わせ 役場産業振興課 商工観光担当（☎82-3111 内線234）へどうぞ。



おしらせ

山田町役場 ☎82-3111

町のホームページアドレス
<http://www.town.yamada.iwate.jp/>

まちで出会ったかわいい笑顔

広報クイズ 239

三つの中から正しいものを選んで、応募してね。

- ❶ 4月22日に行われた町議会議員選挙の町全体の投票率は？
A 77.55% B 66.55%
C 55.55%
- ❷ 平成19年町消防演習で放水訓練が行われた場所は？
A 山田南小学校
B 山田魚市場
C 山田漁村センター
- ❸ 冬に吹きつける大浦特有の北西の強い風は何と呼ばれる？
A まるた風 B いかだ風
C まかだ風
- ❹ 今号の「1歳になりました」に登場している赤ちゃん7人のうち、女の子は何人？
A 1人 B 2人 C 3人

【応募方法】 はがきに①クイズの答え②住所③氏名④年齢を明記の上、応募ください。全問正解者の中から抽選で10人に500円の図書カードをプレゼント。応募は一人1通です。

【応募先】 〒028-1392 (住所記載不要) 山田町役場広報クイズ係

【締め切り】 5月18日 (当日消印有効)

★前回の正解は①-A、②-C、③-C、④-Bでした。応募者数は47人で全員正解。抽選の結果次の10人が当せんしました。飯岡=さわだたくま (7) 船越=山崎梨花 (11) 田の浜=白土立也 (12)、沼崎晴香 (?) 織笠=佐々木雅也 (10)、黒沢悠真 (10)、小林八重子 (62)、中村諒 (10) 大沢=小山日和 (9) 荒川=佐藤京子 (75) <敬称略>

患者を救う愛の献血にご協力を

◎全血献血
▷期日 5月7日(月)
▷日時と場所 午前9時半～11時…山田町役場前 午後零時半～2時10分…JR陸中山田駅 午後3時～4時…ジョイス山田店前

◎成分献血
ご協力いただける方は5月11日までにご連絡ください。
▷期日 5月16日(水)
▷時間 午前9時半～正午 午後1時～3時
▷場所 保健センター

◆連絡先・問い合わせ 役場保健福祉課健康管理担当 (内線161) へどうぞ。

フリーマーケット 宮古で開催します

宮古地区広域行政組合では、フリーマーケットを開催します。
▷日時 5月27日(日) 午前9時～正午
▷場所 みやこ広域リサイクルセンター (宮古市小山田)
※出店を希望する方は、5月23日までに申し込みください。
▷申込先・問い合わせ みやこ広域リサイクルセンター ☎63-7753 へどうぞ。

織笠川・関口川 整備計画を縦覧

県では、このほど策定した「織笠川および関口川水系河川整備計画」の縦覧を行います。
▷縦覧場所 役場地域整備課
▷問い合わせ 県国土整備部河川課 ☎019-629-5903 へ。

5月の町長面談日

▷日時 5月16日(水) 午前10時～正午
▷場所 役場4階特別応接室
※面談希望の方は役場総務課内線413へご連絡ください。

日赤の社資を募集 皆様のご協力を

日本赤十字社では、6月1日まで「5月の赤十字運動月間」を展開します。今年も社資(募金)のお願いを行政区長を通じて行いますので、皆様のご協力をお願いします。
▷問い合わせ 日赤岩手県支部山田町分区 (役場保健福祉課内・内線132) へどうぞ。

身障者対象の巡回相談を実施します

▷日時 5月16日(水) 午後1時半～3時
※受け付けは午後2時までです。
▷場所 宮古地区合同庁舎 (宮古市五月町1-20)
▷内容 整形外科(補装具の適合判定など)
▷申込期限 5月9日
▷申込先・問い合わせ 役場保健福祉課地域福祉担当 (内線132) へどうぞ。

危険物取扱者の試験と準備講習

◎危険物取扱者試験
▷試験日 7月7日(土)
▷試験地 宮古市
▷試験種類 甲種、乙種(全類)、丙種
▷願書の配布場所 山田消防署
▷受付期間 5月11日～21日
▷申込先・問い合わせ (勸消防試験研究センター岩手県支部) ☎019-654-7006 へ。

◎危険物取扱者試験準備講習会
▷期日 6月16日～17日
▷場所 宮古地区広域行政組合消防本部 (宮古市五月町)
▷講習種類 乙種第4類および丙種(講義は乙種第4類を主体とします)
▷申込書の配布場所 山田消防署
▷申込期限 6月15日
▷申込先・問い合わせ 宮古地区危険物安全協会(カメイ㈱宮古支店内) ☎62-3611 へ。

県職員と警察官の採用試験あります

県職員と警察官の採用試験が実施されます。
◎県職員(1種)
▷受験資格 ①昭和53年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた人②昭和61年4月2日以降に生まれた人で、大学を卒業または見込みの人
▷試験日 6月24日(日)
▷試験会場 盛岡大学砂辺キャンパス大学棟
▷試験内容 大学卒業程度の教養試験、専門試験、論文試験
▷申込書の請求先 宮古地方振興局企画総務部 ☎64-2211

◎警察官A(男性、女性)
▷受験資格 昭和53年4月2日以降に生まれた人で、大学を卒業または見込みの人
▷試験日 7月8日(日)
▷試験会場 岩手大学学生センター棟
▷試験内容 大学卒業程度の教養試験、作文試験
▷申込書の請求先 宮古警察署山田交番 ☎82-2155

◆受付期間 5月1日～31日 (インターネットによる申し込みは5月25日まで)
◆申込先・問い合わせ 県人事委員会事務局 ☎019-629-6241 へどうぞ。

B&Gバレー大会 皆様のご参加を

B&G町バレーボール大会が開催されます。
▷日時 5月22日、23日 午後6時50分～
▷場所 B&G海洋センター体育館
▷対象 中学生以上の町民
▷内容 6人制バレーボール
▷種目 混成の部(女性2人以上を含む)、女子の部
▷参加料 1チーム2,000円
▷申込先・問い合わせ 5月14日までに町教育委員会事務局社会体育担当 ☎82-5505 へ。

7月～8月採用の自衛官募集します

平成19年7月から8月までに採用予定の自衛官を募集します。
▷種目 自衛官2等陸・海・空士(男子)
▷受験資格 18歳以上27歳未満の男子
▷試験日 6月10日(日)
▷試験会場 岩手駐屯地(滝沢村)
▷受付期間 5月1日～6月1日
▷申込先・問い合わせ 自衛隊岩手地方協力本部宮古地域事務所 ☎63-3881 へどうぞ。

自衛隊山田基地で非常勤隊員を募集

▷職種 労務職(草刈りなど基地周辺の環境整備)
▷募集人数 1人
▷応募資格 18歳以上65歳未満の人で、既に健康保険に加入している人
▷任用期間 6月1日～9月28日
▷試験日 5月10日(木)
▷試験会場 航空自衛隊山田分屯基地
▷申込期限 5月7日
▷申込先・問い合わせ 航空自衛隊山田分屯基地 ☎82-2636 へどうぞ。

ソフトテニス教室 心地よい汗流そう

ソフトテニス教室が開催されます。参加希望の方は直接会場へお越しください。
▷開催日 5月20日から6月17日までの毎週日曜日(全5回)
▷時間 午前9時～正午
▷場所 総合運動公園テニスコート
▷対象 小学5年生以上の町民
▷内容 ラケットの握り方や振り方、フットワーク、ゲームなどの基礎
▷参加料 1回につき小中学生…100円 高校生以上…200円
▷問い合わせ 町教育委員会事務局社会体育担当 ☎82-5505 へどうぞ。

町の期限付臨時職員募集します

応募希望の方は、役場住民生活課または役場各支所に備え付けの履歴書に必要事項を記入し、役場総務課へ提出してください。選考方法は書類(履歴書)審査と面接です。
◎一般事務補助
▷募集人数 1人
▷応募資格 町内に住所があり、パソコンの操作ができる人
▷勤務場所 地域整備課
▷任用期間 6月1日～9月30日
※必要がある場合は最大8カ月まで期間が更新されます。
▷賃金 日額5,400円
▷申込期限 5月14日
▷問い合わせ 役場地域整備課庶務担当(内線243) へどうぞ。

◎臨時保育士
▷募集人数 1人
▷応募資格 町内に住所があり、保育士の資格がある人
▷勤務場所 船越保育園
▷任用期間 6月1日～11月30日
※必要がある場合は1回の更新があります。
▷賃金 日額6,400円
▷申込期限 5月14日
▷問い合わせ 役場保健福祉課児童福祉担当 ☎82-3113 へ。

前須賀公園テニスコートのご利用を

▷利用期間 5月1日～11月30日
▷利用時間 午前9時～午後5時
▷使用料(一人1時間当たり) 一般…100円 高校生…70円 小中学生…50円
※山田町民は無料です。
▷問い合わせ 役場地域整備課計画補償担当(内線255) へ。

第3回山田町議会臨時会

▷日時 5月8日(火) 午前10時～
どなたでも傍聴できます。
詳しい日程などについては、町議会事務局 ☎82-3114 へお尋ねください。

胃腸病、肝・胆・腎検診を実施

胃腸病検診と肝臓・胆のう・腎臓検診が、下表の日程で行われます。送付される通知書の日時と会場を確認し、忘れずに受診してください。まだ申し込みをしていない方でも受診できますので、希望する方は直接会場へお越しください。

対象地区	期 日	会 場
豊間根 荒 川	15日～17日	豊間根生活改善センター
大 浦	18日、21日	大 浦 漁 村 セ ン タ ー
大 沢	22日、23日	ひ る さ と セ ン タ ー
織 笠	24日～26日	織 笠 漁 業 協 同 組 合

- ◆受付時間 午前6時半～8時
- ◆受診料 胃腸病検診…1,500円
肝臓・胆のう・腎臓検診…1,300円
- ※受診料は当日会場にていただきます。
- ◆注意事項 ▶検診前日の夜8時から検診終了まで飲食物(アルコール類を含む)を取らないでください▶検診前日の就寝時まで水、お茶は飲んで構いません▶普段服用している薬はお飲みください▶当日は検診終了までたばこは吸わないでください▶当日の朝はできるだけ用便を済ませてからお越しください。
- ◆問い合わせ 役場保健福祉課健康管理担当 ☎82-3111内線161 へどうぞ。

よねむら 米村でんじろう サイエンスショー おもしろ不思議大実験

と き 6月17日(日) 午後1時半開演 午後零時半開場
と ころ 宮古市民文化会館大ホール

東北電力㈱岩手支店では、「米村でんじろうサイエンスショー」を開催します。抽選で1,000人を無料招待しますので、参加希望の方はお申し込みください。抽選結果は、6月8日ごろまでに申込者全員にご連絡します。
◆申し込み方法 ①代表者の氏名(ふりがな) ②郵便番号③住所④電話番号⑤年齢⑥性別⑦お申し込みされる全員(5人まで)の氏名(ふりがな)——を明記し、はがき、Eメール、FAXのいずれかでお申し込みください。
※小学4年生以下は保護者同伴とします。
◆申込期限 5月30日必着
◆申込先・問い合わせ (株)アサツーディ・ケイ東北支店「サイエンスショー」係(〒020-0871 盛岡市中ノ橋通1-4-22中ノ橋106ビル10F ☎019-626-3150 FAX019-626-3140 Eメールdenjiro@adk.jp) へ。

おめでとう・おくやみ

3月届け出分（敬称略）
〔出生〕（ ）は保護者と性別
 ▷山田 堀合柊音（洋祐・男）、佐藤ミリア（秀一・女）
 ▷船越 山崎俊則（力・男）
 ▷織笠 昆野凜々花（剛・女）
 ▷大沢 箱石芽依（直己・女）
 ▷豊間根 鈴木亜夢呂（忠親・男）

〔結婚した二人〕（ ）は住所
 前田秀一（大沢）・奥寺純子（織笠）
 阿部和実（大浦）・加藤小百合（宮城県気仙沼市）
 阿部正彦（川向町）・澤村栄美（織笠）
 芳賀啓介（豊間根）・駒澤聡子（宮古市）
 佐々木祐一（田の浜）・佐々木裕美子（大槌町）
 佐々木正隆（船越）・若狭由香（船越）
 佐々木克喜（宮古市）・若江まどか（大沢）

〔死亡〕（ ）は年齢
 ▷山田 佐々木馨（69）、佐野公威（75）、横田久夫（71）、中村不二夫（70）、千葉保美（80）、阿部ヨシ（94）、上野定美（83）、武藤キク（89）、佐藤チエ（81）
 ▷船越 菊地アキ（84）、菊地敏子（72）、渋梨子正一（70）、田村榮太郎（92）
 ▷田の浜 佐藤なつ子（87）、昆敏郎（73）
 ▷大浦 佐々木ユキ（93）、福館武一（87）
 ▷織笠 佐々木タツ（87）、昆キノエ（87）、中村ハナ（86）、田村益見（70）
 ▷大沢 佐々木トラ（93）
 ▷豊間根 佐々木茂兵衛（94）
 ▷石峠 平山繁雄（73）、佐々木ヨノエ（85）

町民のうごき

（3月1日～31日）

▷出生……7人 ▷転入……84人
 ▷死亡……29人 ▷転出……174人

▷人口…20,286人（今月減112人）
 男…9,757人 女…10,529人
 ▷世帯数……7,231世帯

ピンボケ

◆消防演習の放水訓練で団員の皆さんの表情を収めようと傘を差していましたが、放水開始とともに水が写り込んでしまいました。写真には水滴しか写っていませんでした。

◆今年のGWは特に取材の予定もなく、久々の大型連休。とはいえ特に出掛ける予定もない自分がとても悲しい。ただ今、取材先を全力で探しています。

和






佐々木 煌斗
(田の浜・正喜・男)

山崎 翔
(長崎・正志・男)

阿部 陽友
(大沢・三広・男)



5月生まれ

赤ちゃん紹介

一歳になりました



三浦 望夢
(船越・秀幸・男)

山崎 杏璃
(田の浜・雅広・女)


佐藤 大晟
(飯岡・大輔・男)

※敬称略・（ ）内は地区名、保護者、性別です。



金澤 昂大
(船越・伸泰・男)

町立保育園・児童館 敷地内が全面禁煙に




町では、5月1日から町内の町立保育園、児童館の敷地内を全面禁煙にすることにしました。

他人のたばこの煙を周囲の人が吸ってしまう「受動喫煙」の防止を求める健康増進法の施行や社会情勢などを踏まえ、全面禁煙を実施するもので、職員はもとより保護者や一般来訪者など保育園・児童館に出入りするすべての人が禁煙の対象となります。園舎内はもとより、園庭敷地内での夏祭りや運動会などの行事においても全面禁煙となりますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

なお、町内の町立学校（小中学校、幼稚園）の敷地内は4月1日から全面禁煙になっています。

- ◆5月1日から全面禁煙になる施設
町立船越・大浦・織笠保育園、町立関口・轟木児童館
- ◆問い合わせ 役場保健福祉課児童福祉担当（☎82-3111内線131）へどうぞ。

山に広葉樹を植える運動 第7回植樹祭に参加を



山田の海を守る会（会長・沼崎喜一町長）では、「山に広葉樹を植える運動」第7回植樹祭を開催します。

- ◆日時 5月13日（日）午前9時～
- ◆場所 織笠・新田地区町有地
- ◆内容 コナラ、ブナなどの苗木1,000本の植樹
- ◆持参する物 スコップ、軍手など
- ◆問い合わせ 山田の海を守る会事務局（役場住民生活課環境衛生担当☎82-3111内線127）へどうぞ。